

第12回 鋼構造技術継承講演会



～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～

先人の多大な努力により建設・管理がなされてきた多くの鋼構造物は、持続可能な社会を実現するための重要な構造物として、今後もその役割を担い続けていきます。また、切迫する巨大地震や激甚化・頻発化する気象災害に対して安全・安心な社会を作り上げるための国土強靱化、構造物の高齢化に対する適切な維持管理や長寿命化など、近年の鋼構造物に対する要求は多様化、高度化しています。今後、このような多様な性能が求められる鋼構造物を建設・維持管理していくためには、先人が培ってきた鋼構造物の歴史や計画、設計、施工、維持管理などの研究・技術への理解を深め、それらを活かして鋼構造の技術の発展につなげていくことが重要であると考えます。

本講演会では、毎回、大先輩の技術者、研究者の方々に、研究面および技術面における豊富な経験を、現役および次世代を担う技術者、研究者の方々に技術伝承するためのご講演をいただいております。

第12回となる今年度は、床版に関する教育・研究・社会活動に長年携わられてこられた松井繁之氏（大阪大学名誉教授）に「床版の劣化から取替まで」と題するご講演を、鉄道橋の設計・維持管理技術の研究・開発に長年携わられてこられた市川篤司氏（ジェイアール総研エンジニアリング）に「鋼鉄道橋の維持管理一体系化と私の心掛け」と題するご講演をそれぞれいただく予定です。

両氏のご講演は、現在の鋼構造物が直面している課題の解決に大きく役立つことでしょう。参加費は無料です。多くの皆様、特に若手技術者、大学生、大学院生の参加をお待ちしています。

- ・主 催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
- ・日 時：2024年12月9日（月） 13：00～16：00
- ・開催形式
 - (1) 土木学会講堂（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）
 - (2) オンライン（ZOOM ウェビナーによるライブ配信）※土木学会講堂での聴講のほか、オンラインでの聴講も可能です。いずれかの方法を選択してお申込みください。
- ・定 員
 - (1) 土木学会講堂（申込先着順で50名まで）
 - (2) オンライン（申込先着順で300名まで）
- ・参加費：無料
- ・申込締切日：2024年12月5日（木）

・参加申込

参加をご希望される方は、以下のサイトからお申込みください。

【対面参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/252406>

【オンライン参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524061>

※対面参加とオンライン参加で申込区分が分かれておりますのでご注意ください。

※オンライン参加の方の視聴用の URL 等は、ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前日を
目処にメールにて連絡予定です。

<お問合せ先>

研究事業課 鋼構造委員会担当事務局宛

メール：momoi “at” jsce.or.jp “at” を@に変更してメールして下さい。

・詳細（プログラム）

13:00~13:05 鋼構造委員会委員長挨拶

13:05~14:25 松井繁之氏：「床版の劣化から取替まで」

14:25~14:35 休憩

14:35~15:55 市川篤司氏：「鋼鉄道橋の維持管理一体系化と私の心掛け」

15:55~16:00 鋼構造委員会副委員長挨拶

*本講演会は CPD 認定プログラムです (JSCE24-1090 2.7 単位)

氏名 松井 繁之（マツイ シゲユキ）氏

大阪大学名誉教授 大阪工業大学客員教授

ご略歴(主なもの)

1966年 大阪大学 工学部 構築工学科 卒業

1968年 大阪大学大学院 工学研究科 構築工学専攻 修了

1971年 大阪大学大学院 工学研究科 構築工学専攻 単位取得退学

1971年 大阪大学 工学部 土木工学科 助手

1977年 大阪大学 工学部 土木工学科 講師

1985年 工学博士(大阪大学)

1985年 大阪大学 工学部 土木工学科 助教授

1991年 大阪大学 工学部 土木工学科 教授

1998年 大阪大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 教授

2006年 大阪大学 名誉教授

2006年 大阪工業大学 八幡工学実験場構造実験センター 特任教授

2013年 大阪工業大学 八幡工学実験場構造実験センター 客員教授

現在に至る

氏名 市川 篤司(イチカワ アツシ) 氏

現在 株式会社 ジェイアール総研エンジニアリング 取締役相談役

ご略歴(主なもの)

1977年 東京工業大学大学院 理工学研究科 社会開発工学専攻 修了

1977年 日本国有鉄道 入社

1980年 日本国有鉄道 構造物設計事務所(鋼鉄道橋の設計、維持管理等)

1986年 日本国有鉄道 施設局土木課 課長補佐

1987年 鉄道総合技術研究所 線路構造研究室主任研究員 (鋼鉄道橋に関わる研究開発, 技術基準整備)

1993年 鉄道総合技術研究所 橋梁研究室室長 (同上)

1998年 東京工業大学 工学部土木工学科 教授(鋼橋設計工学講座(寄付講座))

2001年 鉄道総合技術研究所 研究開発推進室 主査

2004年 鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部長 (鉄道構造物全般の研究開発, 技術基準整備)

2007年 鉄道総合技術研究所 研究開発推進室長

2009年 鉄道総合技術研究所 理事

2012年 鉄道総合技術研究所 専務理事

2016年 株式会社 ジェイアール総研エンジニアリング 代表取締役社長

2024年 株式会社 ジェイアール総研エンジニアリング 取締役相談役

現在に至る